

令和7年度 第5学年 授業改善推進プラン

台東区立石浜小学校

	児童・生徒の実態を踏まえた課題	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
国語	<ul style="list-style-type: none"> 話の構成を考えることが難しい。 説明文において、資料と文の内容を関連付けて考えることが難しい。 与えられた条件で文章を書くことが難しい。 既習の漢字についての定着が不十分である。 	<ul style="list-style-type: none"> 言葉を選択したり、言葉を補つたりして、構成を考える力。 資料と説明の内容を関連付けて考える力。 段落構成や、文字数を意識して文章を書く力。 漢字を活用して書く力。 	<ul style="list-style-type: none"> まとめることを意識させながら、必要な情報を取捨選択してメモをさせたり、相手意識をさせながら自分で言葉を補って、校正させたりする場を作る。 読み取ったことを基に調べ学習を行ったり、構成を考えたり話し合ったりする場を作る。 作文や日記、振り返りの記述など、国語以外の学習においても、指定の条件で書く活動を取り入れる。 家庭学習を生かし、漢字の定着に向けて、くり返し練習を行っていく。
算数	<ul style="list-style-type: none"> 与えられた条件で図をかくことが難しい。 算数的な用語を正しく理解できていないことが多く問題文の意味を取り違えやすい。 分数の数感覚が不十分である。 面積を推察したり、グラフを読み取ったり、変わり方を調べたりすることが苦手である。 間違いを指摘する問題など、学習の経験を生かして自分なりの考えをもつことが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 問題文を読み取り、数直線に表す力。 算数的な用語の意味の正しい理解。 分数の仕組みを整理する力。 大小関係を比べる方法の理解。 資料を見たり読んだりして、どのようなことに気付けばよいのか理解する力。 	<ul style="list-style-type: none"> 条件や算数的な用語の意味を全体で丁寧に確認する場を充実させ、図を書く経験を増やす。 ミニテストや計算ドリル、指針となる東京ベーシックドリルに取り組み、繰り返し学習する場を設ける。 図や絵、表を活用し、関連付けて考える場作りや、視覚的に分かりやすい板書を行う。 導入で既習事項の確認をしたり、形を変えた集団検討の場を多く取り入れたりする。
授業規律 (生活指導)	<ul style="list-style-type: none"> 粘り強く学ぶことが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達の意見や考えに耳を傾け、粘り強く学ぶ力。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えと比較する場を設定し、共感的に理解したり他者の良さに注目したりしている児童の姿を認め、共有していく。

